

## かみくげ 恐竜の里新聞

平成 24 年 10 月 20 日

発行…上久下恐竜の里つくり協議会

第 49 号

上久下  
地域づくり  
センター  
0795 78 0001森の診療所  
建設始まる

(建設予定地 地鎮祭)

数十年間、無医村地区として丹波市内でも数少ない地域医療環境未整備の地、上久下地区に診療所がでることになりました。その名も「上久下森の診療所」と呼ばれ、診療所建設は下滝地内の旧村上酒造「公卿泉」跡地に1階平屋建てで工事が進んでいます。

10月11日、関係者が集まって地鎮祭を仏式で執り行ない、開業は来年春の予定です。

診療科目は内科・心療内科で休診日を除く毎日に診察が受けられます。

診療所横には薬局もでき投薬の調査も受けられます。来られる医者についての紹介は次号(里新聞50号特集)にて予定していますが、山間集落の上久下を診療の場所を選んだ理由の一つに「豊かな自然環境のなかでの地域医療の実現」とのことでした。

無医村の地域住民が安心して暮らせるまちづくりの一環として地域密着型の医療施設として大いに期待されます。

かみくげの秋まつり  
神楽舞奉納・青田保存会

12月6日夜、青田の大蔵神社宵宮で伝統民族芸能「神楽舞」が奉納され、里帰りの家族つれや地元住民らが大勢参加して幻想的な舞を楽しみました。境内には今年初めての試みで、手づくりの竹灯籠が50本設置され、幻想的なローソクの明かりのなかで笛や太鼓のはやしにあわせ300年続く伝統の舞が披露され、拍手喝采を浴びていました。

「今年はちよっと趣向をこらして、竹

灯籠をたくさん作って境内あちこちに配置したのでこれら作品も楽しんでもらったらうれしい」と保存会の一人は話していました。

まちかどコンサート  
開かれる 白鹿神社

山南まちかどコンサートが9月30日、太田の白鹿神社で開催されました。

大型台風の影響を受けたあいにくの天候のため公民館内での開催となりましたが、山南町内各地から約150名が参加しました。

天気が良ければのぼり旗がはためく神社の境内での厳かな雰囲気の中で音楽を楽しんでもらう計画が急きょ屋内での開催となりました。井本英子さんのピアノ演奏、安永早絵子さんの打楽器演奏、そして地元、太田出身のテノール歌手、中塚昌昭さんによるクラシック、ポップスなど幅広いジャンルの演奏、歌唱、そして演奏の合間の軽妙なトークに参加者は時間の立つのも忘れて聞き惚れていました。また、観客全員が床をドラムに見立てて叩いたり、手拍子でリズムをとるなど出演者の皆さんと一体となって音楽を奏でたり、途中、中塚さんがうしろにある中二階から歌いだすなどのサプライズに観客の皆さんは大喜びでした。出演者からも「山南の方はノリがいいのでやりやすかった」などの感想がありました。

観客の皆さんは「やっぱりライブは違う、大変感激した」

「次の機会にも是非参加したい」など非常に満足された様子でした。是非近くでもこのような機会があればいいのですが・・・

(太田 K・N)



## 恐竜親子現れる！ 上久下地区体育大会



第56回上久下地区体育大会が9月22日、晴天の下で多くの地区住民を集めて盛大に行われました。  
午前中の小学生児童による演技に引き続き、午後からは各部落・自治会対抗

の競技や演技に集まった300人の観客はあついで声援を送っていました。  
中でも「応援合戦」では太田自治会有志による丹波竜親子の登場にこどもたちは大喜びで、恐竜のまわりを取り囲み、おおいにはしゃいでいました。  
大縄とび、綱引き、ゲートボールに優秀な成績を残した下滝自治会が総合優勝を獲得し今年の大会の幕を下ろしました。

## 恐竜手づくり看板を設置 川代恐竜街道



川代公園出口付近

恐竜の里づくり協議会では川代恐竜街道（県道77号、大山下井原）の川代公園出口と篠場に合板に描いた恐竜に案内、注意事項を記載して設置しました。  
川代公園には丹波竜の絵柄に「ゆっくり走ろう せまい丹波路」、篠場にはテラノサウルスの絵に「通学路、学童に注意」と子どもたちの通学時の安全を願って看板を設置しました。  
「順次、必要箇所に効果的な文言をいれての恐竜看板づくりを続けたい」と里づくり協では考えています。



篠場近辺通学路

## 地域づくりセンター便り

上久下自治協議会（柳川瀬義輝会長）は来年度、丹波市から完全譲渡を受ける地域づくりセンター建屋の一部を譲渡前に改修を申請していましたが、そのうち、トイレの改修工事が今月末に終了します。

本館1階は女性、2階は男性専用のそれぞれ高齢者に配慮した洋式トイレに改装、また多目的研修室は男女共同の様式トイレとなります。

更に、別申請をしていた多目的研修室建屋の屋根の改修は引き続き、業者選定の入札から始め、年度内には完成することになっています。

## 編集部よりおれとお知らせ

恐竜の里新聞は来月で第50号を迎えます。平成20年5月、第1号の発行から4年半、地域の情報を皆さんと共有し「豊かな心育む上久下」を目指してきました。地域の皆さんから支えられて50回（号）の発刊まで続けてこられたことをうれしく思います。今後も頑張っ続けたいと思っています。次月は50号を記念して「特集号」を企画しております。ご期待ください。

### 11月の予定

- ◆ 11月3日（祭） 上久下地区文化祭 午前10時～
- ◆ 11月9日（金） 里づくり協議会例会 午後7時30分～